

あなたの入会を心より歓迎します

いま、私たちは、「新しい戦前」と言われるような社会の中で生活しています。

福島原発事故や原子力発電所の稼働がかかえる問題、リニア中央新幹線の問題、環境や気候変動の問題、ジェンダー平等実現の問題、教育費無償化の問題や経済格差・貧困・競争的教育の問題など、市民要求の実現に奮闘されているみなさんにとっては、どうしてこんな道理に合わないことが進められているのかと、憤慨することが多すぎるのではないのでしょうか。

ロシアによるウクライナへの侵略で多くの人々が苦しめられていること、防衛費と称して大軍拡を推し進め、核兵器禁止条約に背を向ける政府の憲法に反する行いの数々も、またしかりでしょう。

そのような現実の中で、皆さんは課題解決や要求の実現のためには、問題の原因や解決方法が正しく科学的に説明されていることを重視されていると思います。そして、そのために多くの科学者の成果を参考にされていることでしょう。

皆さんの運動を発展させるためには、その運動につながる科学的な知識をもっと分かりやすく広めることが必要でしょう。そして、そのためには科学者との連携や共同が不可欠ではないでしょうか。

日本科学者会議は、法律、行政、哲学、経済や教育、環境など自然の仕組み、工学や農学など、人文・社会・自然科学のすべての分野の、基礎科学から専門分野に至るまでの科学者が協力しあって取り組むことが、多くの困難な問題を解き明かす力になると考え、個別科学分野の学会・協会とは異なる総合的観点から諸問題に取り組んでいます。

日本科学者会議は、科学を人類の進歩に役立たせるよう努力するとともに、平和・民主主義・社会進歩・生活向上のための諸活動との連帯をつよめることを目的に、学習し活動しています。

「科学者」とのイメージは、大学や研究機関などで研究活動を行っている人、と思われがちですが、日本科学者会議は、研究者、教育者、技術者、医師、弁護士、院生、科学に依拠して社会運動をしている方など、「科学に携わる者」が広く集っている学術団体です。

それぞれの分野で活動されているみなさんが、会員として、ともに学び、科学的な考え方を磨き、視野を広げたり社会に働きかける共同の場として、日本科学者会議は存在しています。また、日本科学者会議も皆さんとともに活動することで成長・発展すると考えています。

会員には、毎月『日本の科学者』が配送されるだけでなく、各地で行われている読書会や研究会、講演会などへも参加できます。人が集まれば、新たな見方や知見に触れる機会が広がります。大学等の研究機関に属していない会員も、研究活動に参加することができます。地域で行ってきた活動を、研究成果にまとめて社会に伝える機会も作ることができます。たとえば、「不登校、ひきこもり」を考える研究会では、ひきこもりや不登校の相談援助を行う相談員や研究者のみならず、元ひきこもり、現ひきこもりやそのご家族も混じって議論をしています。一人ひとりの声をきくことが何よりの研究となり、その成果が『日本の科学者』に掲載されるという、ひとあじ違った生涯学習にもなります。

皆さんが日本科学者会議に入会され、『日本の科学者』を読み、ともに学習し活動されることを心から呼びかけます。

あなたの入会を心から呼びかけます

日本科学者会議(JSA)は こんな学会です

JSAは総合学術学会です。人文科学・社会科学・自然科学を問わず多様な分野の人々が参加しています。専門を超えて交流するとともに、専門家としての知識・経験を生かして、社会的な活動もおこなっています。

科学・技術の進歩は人類の生活を豊かに、便利に変えました。しかし、その反面で環境汚染や気候変動を引き起こし、社会の持続可能性に危惧をもたらしています。また、人類は核物理学の知識を元に核兵器を手に入れました。現在でも、「デュアルユース」

という言葉で正当化しながら広汎な分野の成果を軍事技術に利用しようとする動きがあります。生命科学の進展は医学の画期的な進歩をもたらしました。その一方、人類には新たな生命倫理の確立が求められています。このような科学・技術の発展に伴う諸課題に向き合うには、自覚と責任を持った科学者が分野を超えて協力する多面的で学際的なアプローチが必要です。JSAはこうした要請に応えるために設立されました。

JSAの目的 (会則から)

3

科学における各分野の
相互交流をはかり、自主・平等の
国際交流をすすめます。

1

日本の科学の自主的・
民主的发展につとめ、
その普及をはかります。

4

科学の反社会的利用に反対し、科学を人類の進歩に役
立たせるよう努力するとともに、国内国外の
平和・独立・民主主義・社会進歩・生活向上のための
諸活動との連帯をつよめます。

2

科学者の生活と権利をまもり、
研究条件の向上と研究の組
織・体制の民主化につとめ、
学問研究と思想の自由をまも
ります。

5

これらの役割を将来に向けて
になっていく科学者を育成します。
また、広く科学的精神をもった
青年の育成につとめます。